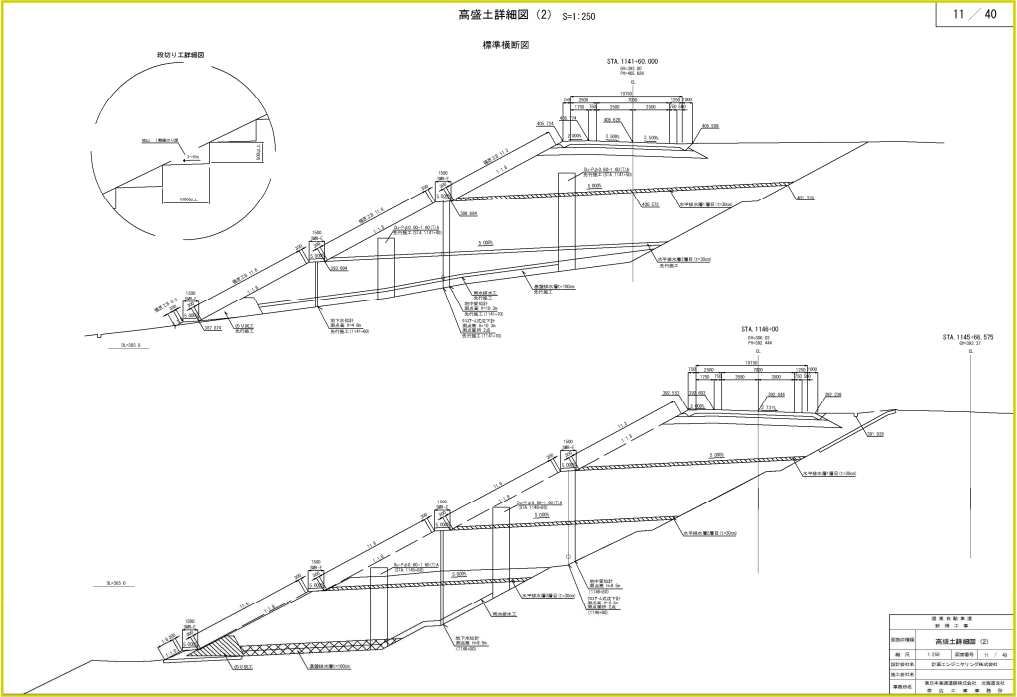
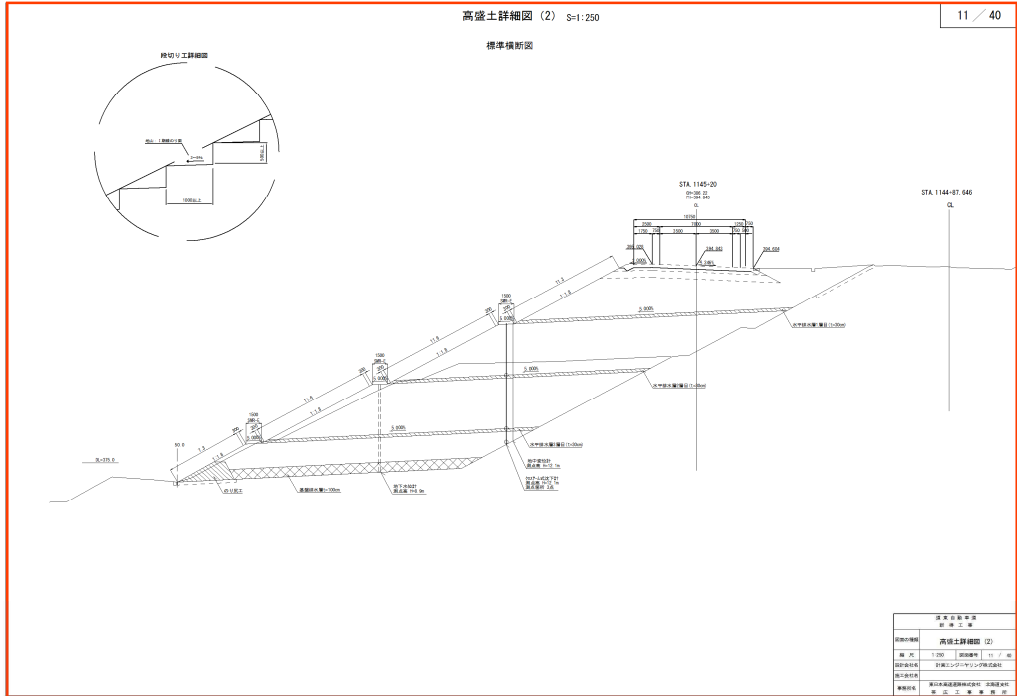


正誤表(29)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所		正誤区分
設計図 附帯工・雑工 (11/40)	誤	
	正	

正誤表(30)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所

正誤区分

13 / 40

設計図  
附帯工・雑工  
(13/40)

誤

軽量盛土工一般図

標準横断面図 S-1-200

数量表

設計図  
附帯工・雑工  
(13/40)

正

軽量盛土工一般図

標準横断面図 S-1-200

数量表

正誤表(31)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

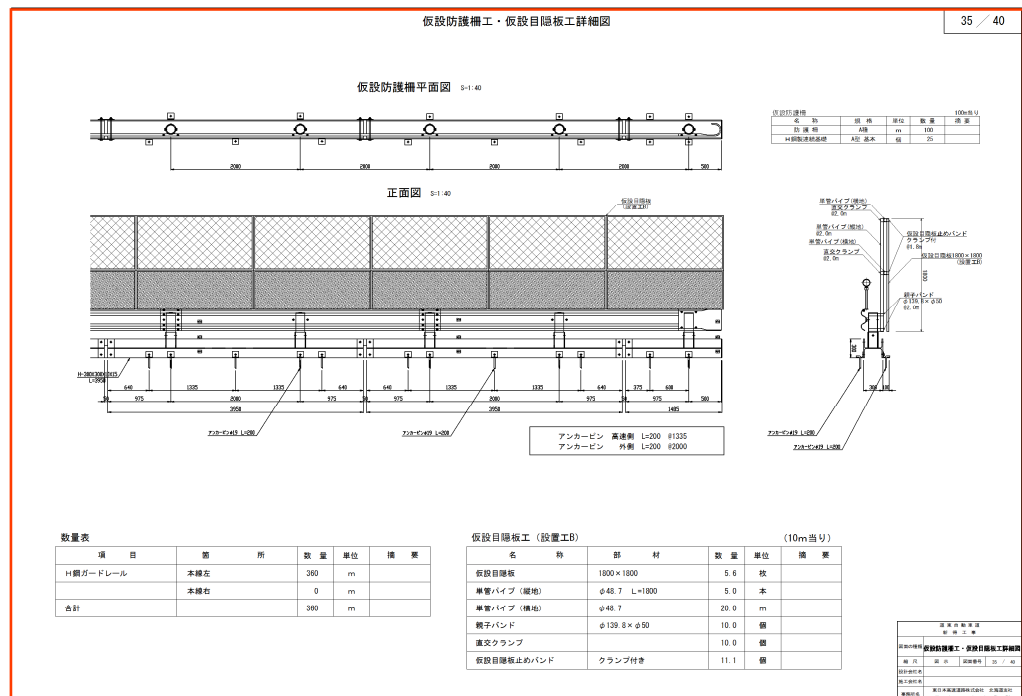
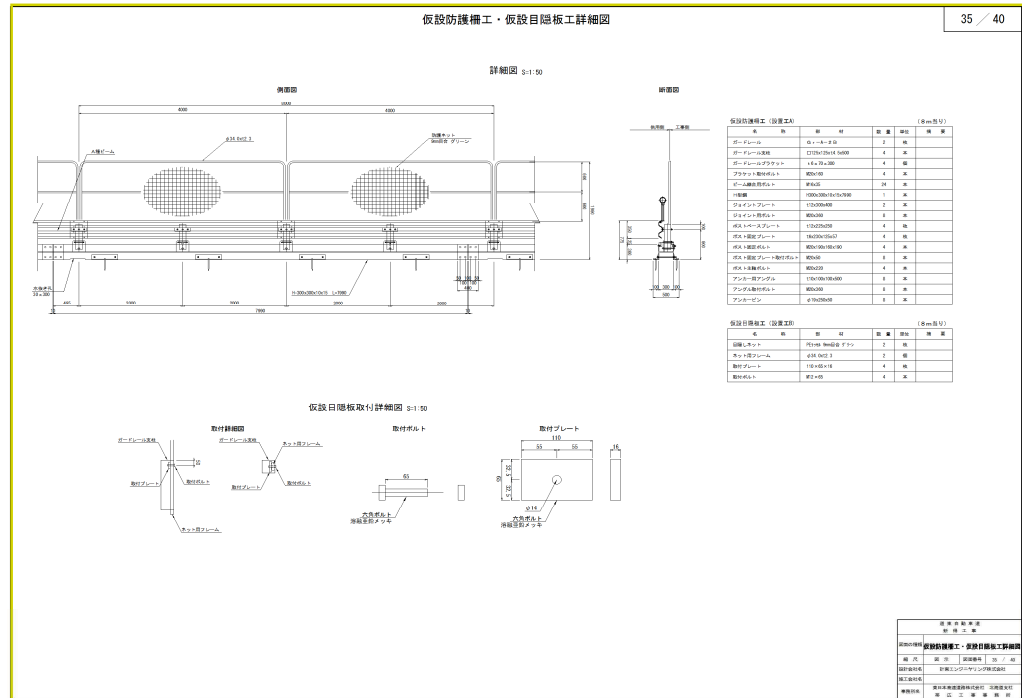
修正箇所

## 正誤区分

誤

設計図  
附帶工・雑工  
(35/40)

正



正誤表(32)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所		正誤区分																																													
設計図 参考図 (17/56)	誤	<div><p>広内川橋 仮橋橋施工計画図 (参考図) S-1/400</p><p>17 / 56</p><table><caption>2000倍タローラレーン</caption><tr><th>橋脚番号</th><th>橋脚長さ (m)</th><th>橋脚幅員 (m)</th><th>橋脚高さ (m)</th></tr><tr><td>1</td><td>38.00</td><td>42.65</td><td>45.70</td></tr><tr><td>2</td><td>14.00</td><td>17.80</td><td>17.80</td></tr><tr><td>3</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>4</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>5</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>6</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>7</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>8</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>9</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr><tr><td>10</td><td>10.00</td><td>10.00</td><td>10.00</td></tr></table></div>		橋脚番号	橋脚長さ (m)	橋脚幅員 (m)	橋脚高さ (m)	1	38.00	42.65	45.70	2	14.00	17.80	17.80	3	10.00	10.00	10.00	4	10.00	10.00	10.00	5	10.00	10.00	10.00	6	10.00	10.00	10.00	7	10.00	10.00	10.00	8	10.00	10.00	10.00	9	10.00	10.00	10.00	10	10.00	10.00	10.00
	橋脚番号	橋脚長さ (m)	橋脚幅員 (m)	橋脚高さ (m)																																											
1	38.00	42.65	45.70																																												
2	14.00	17.80	17.80																																												
3	10.00	10.00	10.00																																												
4	10.00	10.00	10.00																																												
5	10.00	10.00	10.00																																												
6	10.00	10.00	10.00																																												
7	10.00	10.00	10.00																																												
8	10.00	10.00	10.00																																												
9	10.00	10.00	10.00																																												
10	10.00	10.00	10.00																																												
正	<div><p>広内川橋 仮橋橋施工計画図 (参考図) S-1/400</p><p>17 / 56</p></div>																																														



正誤表(33)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所

正誤区分

誤

設計図  
参考図  
(25/56)

正

ペンケオタソイ川橋(下り線) P-1橋脚仮設図 (3/7) (参考図) 5-1-200

25 / 56

5段目平面図

位置図

アンカー詳細図

注意事項

図名	図番
5段目平面図	5-1-200
アンカー詳細図	5-1-201

ペンケオタソイ川橋(下り線) P-1橋脚仮設図 (3/7) (参考図) 5-1-200

25 / 56

5段目平面図

位置図

アンカー詳細図

注意事項

図名	図番
5段目平面図	5-1-200
アンカー詳細図	5-1-201

正誤表(34)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

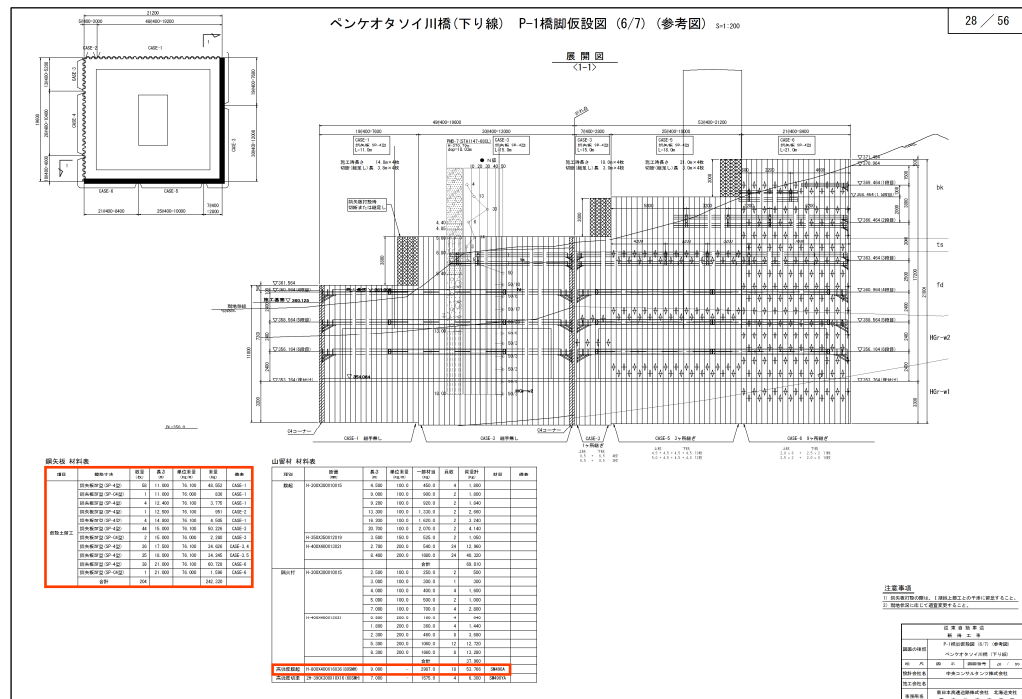
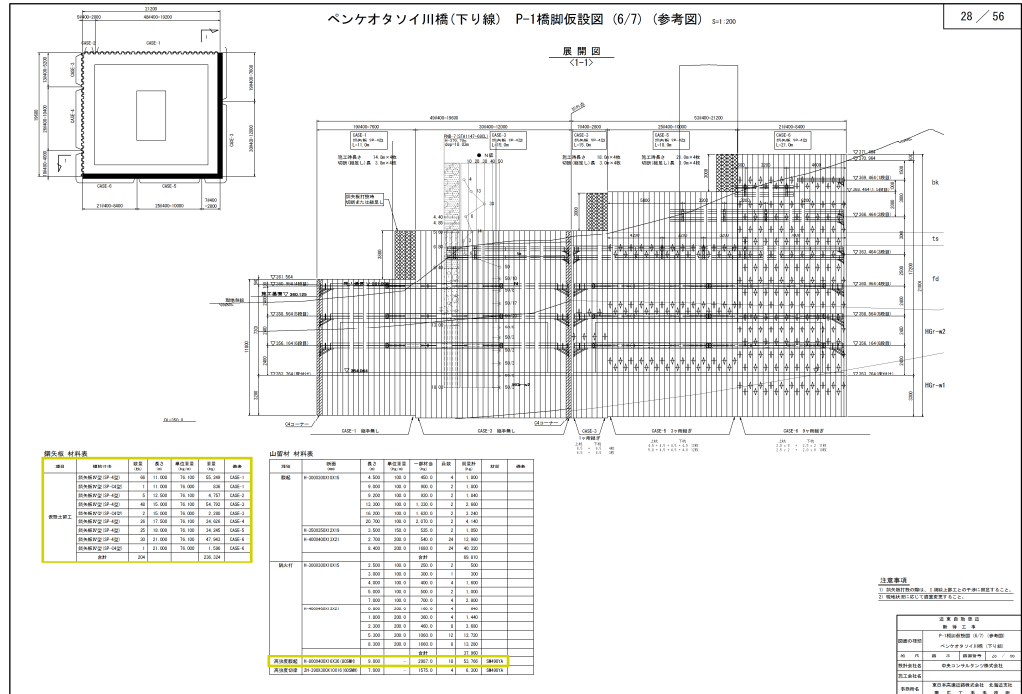
修正箇所

## 正誤区分

誤

設計図  
参考図  
(28/56)

正



正誤表(35)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

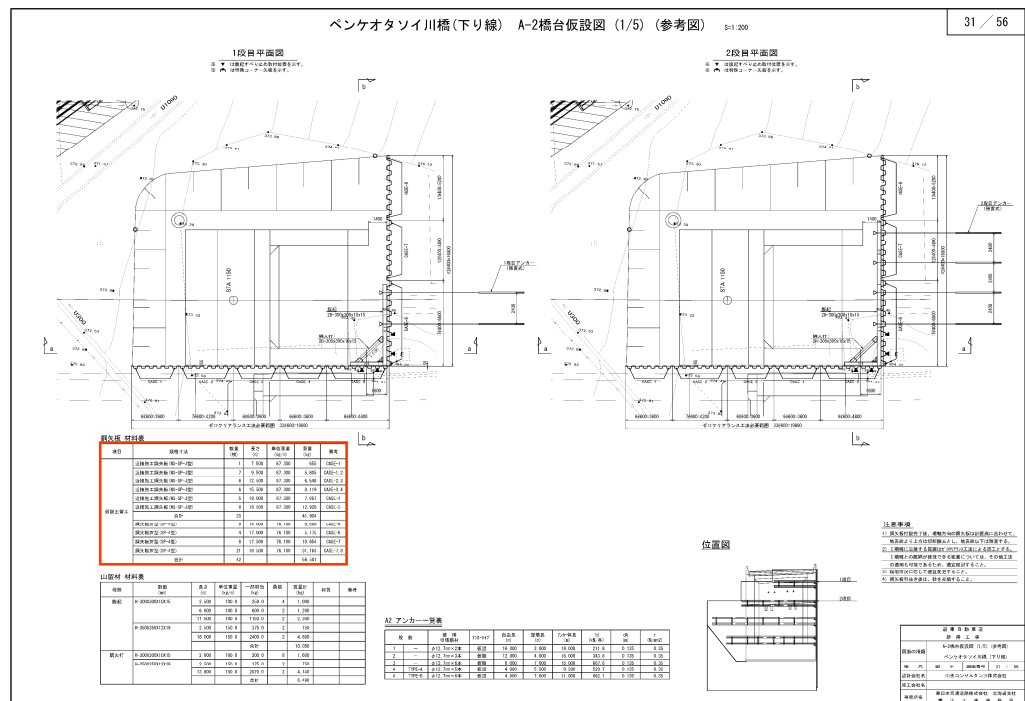
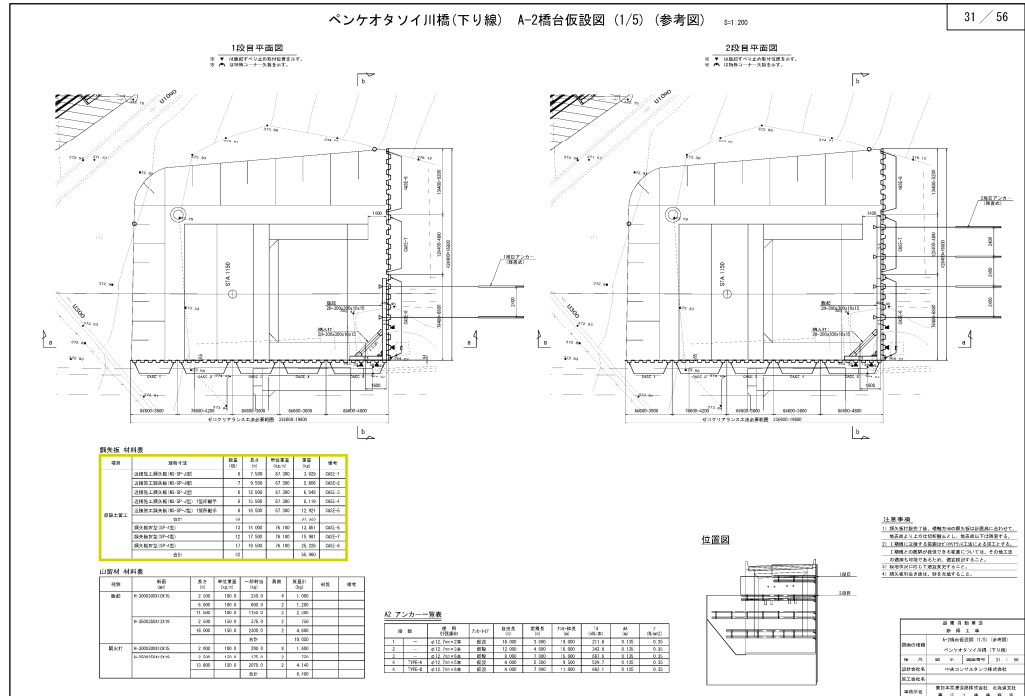
修正箇所

## 正誤区分

誤

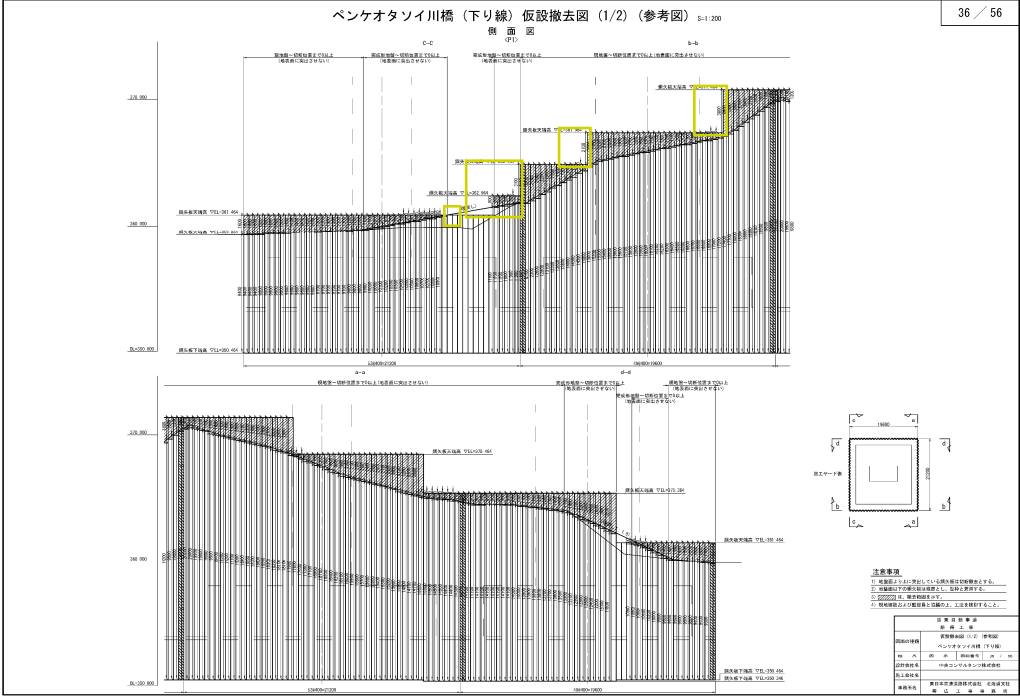
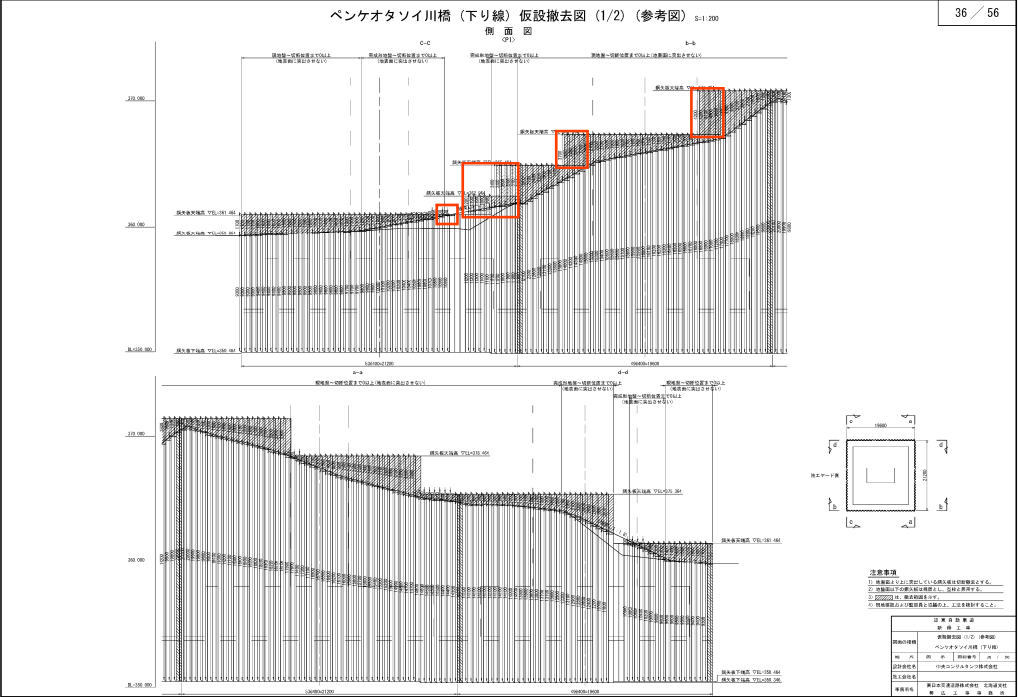
設計図  
参考図  
(31/56)

正



正誤表(36)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所		正誤区分
設計図 参考図 (36/56)	誤	<div><p>ベンケオタソイ川橋 (下り線) 仮設撤去図 (1/2) (参考図) S-1.200 36 / 56</p></div>
	正	<div><p>ベンケオタソイ川橋 (下り線) 仮設撤去図 (1/2) (参考図) S-1.200 36 / 56</p></div>

正誤表(37)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

[illegible]

正誤表(38)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所

正誤区分

誤

数量明細表 (3/7)

品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									
		単位										単位										単位									
品名	品名又は品名	単位										単位										単位									

正誤表(39)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

[illegible]



正誤表(40)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

[illegible]

正誤表(41)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所

正誤区分

割掛対象表  
参考内訳書  
(2/5)

誤

正

割掛対象表 参考内訳書

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
工事用機械運搬費 (トンネル工)	トンネル工で使用する質量 20t以上の建設機械の賃物 自動車等による運搬及び運 搬時の賃料に要する費用を いう。	トラクターショベル(サードタンクホーロー& 0 m3)25t-1台-1往 度、 トンネル用ダンプトラック25t積み(第2次基準値)20t-4台-1往 度、 運搬距離:本線約190km/片道	—
工事用機械分解組立費 (土工)	本線部道路掘削、客土掘削 及び盛土工で使用する重機 設備機材の分解、組立、搬送及 び運搬時の賃料または賃料 に要する費用をいう。	○基地から現場(冬季返却含む) バックホウ(前圧式 クローラ型) 山積1.0m以上-2台-3往度、 バックホウ(前圧式 クローラ型) 山積1.0m以上-1台-1往度、 座地ブルドーザー-20t級以上28t級以下-2台-3往度、 ブルドーザー(バックシヤ)25t-1台-1往度、 ブルドーザー32t-1台-1往度、 運搬距離:本線約190km/片道、管内土取量約180km/片道 ○現場内移動 バックホウ(前圧式 クローラ型) 山積1.0m以上-2台、 座地ブルドーザー-20t級以上28t級以下-2台、 ブルドーザー(バックシヤ)25t-1台、 ブルドーザー32t-1台	—
工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)	橋梁下部工で使用する重機 設備機材の分解、組立、搬送及 び運搬時の賃料または賃料 に要する費用をいう。	○基地から現場(冬季返却含む) 運搬距離190km/片道 オートクレーン(前部吊钩式)式全高型吊钩付1000mm~ 2000mm以下-2台-1往度、 クローラレーン(前圧駆動式クイナ・ラジスジ型 60t~65t)- 2台-1往度、 油圧クランシヤ(0.40m3、低騒音型)-2台-1往度、 パイロハンマ(クローラレーン)-油圧駆動式クイナ・ラジスジ 型・吊り能力30~55t用-1台-2往度、 クローラレーン(前圧駆動式クイナ・ラジスジ型 200t)-1台- 1往度 ○現場内移動 オートクレーン(前部吊钩式)式全高型吊钩付1000mm~ 2000mm以下-1台、 クローラレーン(前圧駆動式クイナ・ラジスジ型 60t~65t)- 1台-1往度、 パイロハンマ(クローラレーン)-油圧駆動式クイナ・ラジスジ 型・吊り能力30~55t用-1台	—
工事用機械分解組立費 (トンネル工)	トンネル工で使用する重機 設備機材の分解、組立、搬送及び 運搬時の賃料または賃料に 要する費用をいう。	3ブーム・ハイジャンボ(170k級)-1台-1往度、 コンクリート打付機(形式20m30m-1掃型)-1台-1往度、 運搬距離190km/片道	—
仮設材運搬費	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H 形鋼、養生板等)の運搬に要 する費用をいう。	橋梁下部工のための掘削時に使用する仮設材(仮橋、鋼矢板、H 形鋼、養生板等)の運搬 運搬距離190km/片道	—
電力基本料金費	電力等の基本料に要する費 用をいう。	電力基本料金費-高圧電力A、総電力使用量-約79万kwh・北海 道電力局	—
土質等試験費	施工管理要領に記載されて いる項目以外の試験に要す る費用をいう。	土質調査材、凍土掘削時等材料等がJIS G172-2009準上性判定 のための凍土試験方法による試験-2機時	—
地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング サウンディング、その他地質 調査試験に要する費用をいう。	平板載荷試験 広内川橋A2、ペンクオタノ川橋P1、A2、L型橋 梁の掘削床付け量-4箇所	—
ロックボルト長さ検査費	トンネルロックボルト長さ検査 に要する費用をいう。	超音波探傷機使用日数-12.6月	—
アンカー工の多サイクル確認 試験費	のり面アンカーの多サイクル 確認試験に要する費用をい う。	多サイクル確認試験数:ペンクオタノ川橋P1-3本、A2-3本	—
監督員助労費	監督員助労の管理(設置・撤 去、維持・補修)に要する費 用をいう。	建物面積約10㎡-33.6月	—
火災軍費	火災軍の管理(設置・撤去、 維持・補修)に要する費用を いう。	火災軍・火工品・取扱所・火工所-12.6月	—
トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動 ファン付付託人用呼吸用防護 具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具-掘削延長 891m	—
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊 試験による鉄筋の位置確認に 要する費用をいう。	掘削作業-172箇所、上面作業-2箇所 (橋梁下部工、掘削作業-広内川橋A2箇所、ペンクオタノ川橋P1 (トンネル 掘削作業-6箇所、上面作業-2箇所)	—

割掛対象表 参考内訳書

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面
工事用機械運搬費 (トンネル工)	トンネル工で使用する質量 20t以上の建設機械の賃物 自動車等による運搬及び運 搬時の賃料に要する費用を いう。	トラクターショベル(サードタンクホーロー& 0 m3)25t-1台-1往 度、 トンネル用ダンプトラック25t積み(第2次基準値)20t-4台-1往 度、 運搬距離:本線約190km/片道	—
工事用機械分解組立費 (土工)	本線部道路掘削、客土掘削 及び盛土工で使用する重機 設備機材の分解、組立、搬送及 び運搬時の賃料または賃料 に要する費用をいう。	○基地から現場(冬季返却含む) バックホウ(前圧式 クローラ型) 山積1.0m以上-2台-3往度、 バックホウ(前圧式 クローラ型) 山積1.0m以上-1台-1往度、 座地ブルドーザー-20t級以上28t級以下-2台-3往度、 ブルドーザー(バックシヤ)25t-1台-1往度、 ブルドーザー32t-1台-1往度、 運搬距離:本線約190km/片道、管内土取量約180km/片道 ○現場内移動 バックホウ(前圧式 クローラ型) 山積1.0m以上-2台、 座地ブルドーザー-20t級以上28t級以下-2台、 ブルドーザー(バックシヤ)25t-1台、 ブルドーザー32t-1台	—
工事用機械分解組立費 (橋梁下部工)	橋梁下部工で使用する重機 設備機材の分解、組立、搬送及 び運搬時の賃料または賃料 に要する費用をいう。	○基地から現場(冬季返却含む) 運搬距離190km/片道 オートクレーン(前部吊钩式)式全高型吊钩付1000mm~ 2000mm以下-2台-1往度、 クローラレーン(前圧駆動式クイナ・ラジスジ型 60t~65t)- 2台-1往度、 油圧クランシヤ(0.40m3、低騒音型)-2台-1往度、 パイロハンマ(クローラレーン)-油圧駆動式クイナ・ラジスジ 型・吊り能力30~55t用-1台-2往度、 クローラレーン(前圧駆動式クイナ・ラジスジ型 120t)-1台- 1往度 ○現場内移動 オートクレーン(前部吊钩式)式全高型吊钩付1000mm~ 2000mm以下-1台、 クローラレーン(前圧駆動式クイナ・ラジスジ型 60t~65t)- 1台-1往度、 パイロハンマ(クローラレーン)-油圧駆動式クイナ・ラジスジ 型・吊り能力30~55t用-1台	—
工事用機械分解組立費 (トンネル工)	トンネル工で使用する重機 設備機材の分解、組立、搬送及び 運搬時の賃料または賃料に 要する費用をいう。	3ブーム・ハイジャンボ(170k級)-1台-1往度、 コンクリート打付機(形式20m30m-1掃型)-1台-1往度、 運搬距離190km/片道	—
仮設材運搬費	仮設材等(仮橋、鋼矢板、H 形鋼、養生板等)の運搬に要 する費用をいう。	橋梁下部工のための掘削時に使用する仮設材(仮橋、鋼矢板、H 形鋼、養生板等)の運搬 運搬距離190km/片道	—
電力基本料金費	電力等の基本料に要する費 用をいう。	電力基本料金費-高圧電力A、総電力使用量-約79万kwh・北海 道電力局	—
土質等試験費	施工管理要領に記載されて いる項目以外の試験に要す る費用をいう。	土質調査材、凍土掘削時等材料等がJIS G172-2009準上性判定 のための凍土試験方法による試験-2機時	—
地質調査等費	平板載荷試験、ボーリング サウンディング、その他地質 調査試験に要する費用をいう。	平板載荷試験 広内川橋A2、ペンクオタノ川橋P1、A2、L型橋 梁の掘削床付け量-4箇所	—
ロックボルト長さ検査費	トンネルロックボルト長さ検査 に要する費用をいう。	超音波探傷機使用日数-12.2ヵ月	—
アンカー工の多サイクル確認 試験費	のり面アンカーの多サイクル 確認試験に要する費用をい う。	多サイクル確認試験数:ペンクオタノ川橋P1-3本、A2-3本	—
監督員助労費	監督員助労の管理(設置・撤 去、維持・補修)に要する費 用をいう。	建物面積約10㎡-33.6月	—
火災軍費	火災軍の管理(設置・撤去、 維持・補修)に要する費用を いう。	火災軍・火工品・取扱所・火工所-12.2ヵ月	—
トンネル呼吸用防護具費	トンネル工事における電動 ファン付付託人用呼吸用防護 具に要する費用をいう。	電動ファン付呼吸用保護具-掘削延長 891m	—
非破壊検査試験費	コンクリート構造物の非破壊 試験による鉄筋の位置確認に 要する費用をいう。	掘削作業-121箇所、上面作業-3箇所 (橋梁下部工、掘削作業-広内川橋A2箇所、ペンクオタノ川橋P1 (トンネル掘削作業-3箇所、上面作業-3箇所)	—

# 正誤表(42)

## 工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所	正誤区分																																																																	
<div> <div>誤</div> <div> <div>割掛対象表</div> <div>参考内訳書</div> <div>(3/5)</div> </div> </div>	<table> <tr> <td>基準試験費</td><td>トンネル施工管理要領に基づいて行う中流動線維持補修工事(トンネル)の配合を決定するための基準試験に要する全ての費用をいう。</td><td>基準試験 A 試験回-1回、実地試験-1回 基準試験 B 試験回-1回、実地試験-1回</td><td></td></tr> </table> <table> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>工事用道路維持補修費</td><td>工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。</td><td>【砂利道の維持補修】 敷水車5,500L 約21ヶ月(町道新得7号線、町道新得南7号線、町道新得6号分岐、町道広内3号線、町道広内西4号線、広内林道、側道、広内トンネル東坑口工事用道路)、敷水車5,500L 約3ヶ月(町道平谷2号線、新内土取道工事用道路)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事車両汚濁防止装置費</td><td>泥着し装置に要する費用をいう。</td><td>新内土取場に1台設置、5ヶ月程度、運搬距離:新内土取場約180m(片道)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑内外仮設擁保費</td><td>坑内及び坑外の仮設擁保の維持・点検保守に要する費用をいう。</td><td>最夜2交代、13ヶ月</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑内仮排水設備費</td><td>坑内仮排水用の排水溝または集排水用ポンプ及び排水用のサンドポンプに要する費用をいう。</td><td>期間 14ヶ月、排水溝延長891m、集排水溝</td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事用進入路設置撤去費</td><td>本線内軽量盛土部への進入路を設け、施工完了後に再び閉鎖に要するのに要する費用をいう。</td><td>軽量盛土部工事用道路設取・撤去 付帯性大型土のう約2,000方、埋封約160cm<sup>3</sup>、盛土約7,300m<sup>3</sup>、切込砕石路盤(t=20cm)(C-40)約2,000m<sup>2</sup></td><td>○</td></tr> </table> <table> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>足場工費(基礎杭)</td><td>一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>くさび型杭式手すり先行専用足場-約1,090空m<sup>3</sup>(添設杭)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費(下取工)</td><td>橋梁下部構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>くさび型杭式手すり先行専用足場-約8,550空m<sup>3</sup>(橋脚・橋台) 底10m未満-約3,400空m<sup>3</sup>、底11m~20m未満-約3,190空m<sup>3</sup>、底20~31m未満-2,000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費(擁壁工)</td><td>擁壁工構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>くさび型杭式手すり先行専用足場-約440空m<sup>3</sup>(擁壁) (底10m未満)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費(トンネル工)</td><td>トンネル構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>トンネル坑門工-約610空m<sup>3</sup>、非常駐車帯擁壁-約50m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>支保工費(トンネル工)</td><td>トンネル坑門工施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げするための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。</td><td>【くさび型結合支保工】 縦荷重2,4t/m<sup>2</sup>・桁下高8.0m以下-約600空m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>ダンプトラック運転費</td><td>平均処理工に使用するダンプトラックの供用日課料及び坑内平均距離の補助労務に要する費用をいう。</td><td>補助ヘン付全断面工法、延運転月数-約40ヶ月、最夜2交代、地盤分層:第3区C及びD、往復走行時間-約7分、インバート掘削数量-約3000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>伏付設備費</td><td>トンネルの伏付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。</td><td>伏付アブランチ設備組立解体 1式 設備期間-約11ヶ月、設置・撤去</td><td>—</td></tr> <tr> <td>埋封し設備費</td><td>坑内付設に設置するコンクリート、鋼アーチ支保工等の埋封し設備に要する費用及び坑内運搬車の燃料、労務費をいう。</td><td>掘削の単独施工期間 約11ヶ月、覆作業の単独施工期間 約1.5ヶ月、タイヤ方式</td><td>—</td></tr> </table>	基準試験費	トンネル施工管理要領に基づいて行う中流動線維持補修工事(トンネル)の配合を決定するための基準試験に要する全ての費用をいう。	基準試験 A 試験回-1回、実地試験-1回 基準試験 B 試験回-1回、実地試験-1回		割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工事用道路維持補修費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。	【砂利道の維持補修】 敷水車5,500L 約21ヶ月(町道新得7号線、町道新得南7号線、町道新得6号分岐、町道広内3号線、町道広内西4号線、広内林道、側道、広内トンネル東坑口工事用道路)、敷水車5,500L 約3ヶ月(町道平谷2号線、新内土取道工事用道路)	—	工事車両汚濁防止装置費	泥着し装置に要する費用をいう。	新内土取場に1台設置、5ヶ月程度、運搬距離:新内土取場約180m(片道)	—	坑内外仮設擁保費	坑内及び坑外の仮設擁保の維持・点検保守に要する費用をいう。	最夜2交代、13ヶ月	—	坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝または集排水用ポンプ及び排水用のサンドポンプに要する費用をいう。	期間 14ヶ月、排水溝延長891m、集排水溝	—	工事用進入路設置撤去費	本線内軽量盛土部への進入路を設け、施工完了後に再び閉鎖に要するのに要する費用をいう。	軽量盛土部工事用道路設取・撤去 付帯性大型土のう約2,000方、埋封約160cm <sup>3</sup> 、盛土約7,300m <sup>3</sup> 、切込砕石路盤(t=20cm)(C-40)約2,000m <sup>2</sup>	○	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	足場工費(基礎杭)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約1,090空m <sup>3</sup> (添設杭)	—	足場工費(下取工)	橋梁下部構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約8,550空m <sup>3</sup> (橋脚・橋台) 底10m未満-約3,400空m <sup>3</sup> 、底11m~20m未満-約3,190空m <sup>3</sup> 、底20~31m未満-2,000空m <sup>3</sup>	—	足場工費(擁壁工)	擁壁工構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約440空m <sup>3</sup> (擁壁) (底10m未満)	—	足場工費(トンネル工)	トンネル構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	トンネル坑門工-約610空m <sup>3</sup> 、非常駐車帯擁壁-約50m <sup>3</sup>	—	支保工費(トンネル工)	トンネル坑門工施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げするための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび型結合支保工】 縦荷重2,4t/m <sup>2</sup> ・桁下高8.0m以下-約600空m <sup>2</sup>	—	ダンプトラック運転費	平均処理工に使用するダンプトラックの供用日課料及び坑内平均距離の補助労務に要する費用をいう。	補助ヘン付全断面工法、延運転月数-約40ヶ月、最夜2交代、地盤分層:第3区C及びD、往復走行時間-約7分、インバート掘削数量-約3000空m <sup>3</sup>	—	伏付設備費	トンネルの伏付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	伏付アブランチ設備組立解体 1式 設備期間-約11ヶ月、設置・撤去	—	埋封し設備費	坑内付設に設置するコンクリート、鋼アーチ支保工等の埋封し設備に要する費用及び坑内運搬車の燃料、労務費をいう。	掘削の単独施工期間 約11ヶ月、覆作業の単独施工期間 約1.5ヶ月、タイヤ方式	—	
基準試験費	トンネル施工管理要領に基づいて行う中流動線維持補修工事(トンネル)の配合を決定するための基準試験に要する全ての費用をいう。	基準試験 A 試験回-1回、実地試験-1回 基準試験 B 試験回-1回、実地試験-1回																																																																
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																															
工事用道路維持補修費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。	【砂利道の維持補修】 敷水車5,500L 約21ヶ月(町道新得7号線、町道新得南7号線、町道新得6号分岐、町道広内3号線、町道広内西4号線、広内林道、側道、広内トンネル東坑口工事用道路)、敷水車5,500L 約3ヶ月(町道平谷2号線、新内土取道工事用道路)	—																																																															
工事車両汚濁防止装置費	泥着し装置に要する費用をいう。	新内土取場に1台設置、5ヶ月程度、運搬距離:新内土取場約180m(片道)	—																																																															
坑内外仮設擁保費	坑内及び坑外の仮設擁保の維持・点検保守に要する費用をいう。	最夜2交代、13ヶ月	—																																																															
坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝または集排水用ポンプ及び排水用のサンドポンプに要する費用をいう。	期間 14ヶ月、排水溝延長891m、集排水溝	—																																																															
工事用進入路設置撤去費	本線内軽量盛土部への進入路を設け、施工完了後に再び閉鎖に要するのに要する費用をいう。	軽量盛土部工事用道路設取・撤去 付帯性大型土のう約2,000方、埋封約160cm <sup>3</sup> 、盛土約7,300m <sup>3</sup> 、切込砕石路盤(t=20cm)(C-40)約2,000m <sup>2</sup>	○																																																															
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																															
足場工費(基礎杭)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約1,090空m <sup>3</sup> (添設杭)	—																																																															
足場工費(下取工)	橋梁下部構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約8,550空m <sup>3</sup> (橋脚・橋台) 底10m未満-約3,400空m <sup>3</sup> 、底11m~20m未満-約3,190空m <sup>3</sup> 、底20~31m未満-2,000空m <sup>3</sup>	—																																																															
足場工費(擁壁工)	擁壁工構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約440空m <sup>3</sup> (擁壁) (底10m未満)	—																																																															
足場工費(トンネル工)	トンネル構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	トンネル坑門工-約610空m <sup>3</sup> 、非常駐車帯擁壁-約50m <sup>3</sup>	—																																																															
支保工費(トンネル工)	トンネル坑門工施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げするための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび型結合支保工】 縦荷重2,4t/m <sup>2</sup> ・桁下高8.0m以下-約600空m <sup>2</sup>	—																																																															
ダンプトラック運転費	平均処理工に使用するダンプトラックの供用日課料及び坑内平均距離の補助労務に要する費用をいう。	補助ヘン付全断面工法、延運転月数-約40ヶ月、最夜2交代、地盤分層:第3区C及びD、往復走行時間-約7分、インバート掘削数量-約3000空m <sup>3</sup>	—																																																															
伏付設備費	トンネルの伏付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	伏付アブランチ設備組立解体 1式 設備期間-約11ヶ月、設置・撤去	—																																																															
埋封し設備費	坑内付設に設置するコンクリート、鋼アーチ支保工等の埋封し設備に要する費用及び坑内運搬車の燃料、労務費をいう。	掘削の単独施工期間 約11ヶ月、覆作業の単独施工期間 約1.5ヶ月、タイヤ方式	—																																																															
<div> <div>正</div> </div>	<table> <tr> <td>基準試験費</td><td>トンネル施工管理要領に基づいて行う中流動線維持補修工事(トンネル)の配合を決定するための基準試験に要する全ての費用をいう。</td><td>基準試験 A 試験回-1回、実地試験-1回 基準試験 B 試験回-1回、実地試験-1回</td><td>—</td></tr> </table> <table> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>工事用道路維持補修費</td><td>工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。</td><td>【砂利道の維持補修】 敷水車5,500L 約21ヶ月(町道新得7号線、町道新得南7号線、町道新得6号分岐、町道広内3号線、町道広内西4号線、広内林道、側道、広内トンネル東坑口工事用道路)、敷水車5,500L 約3ヶ月(町道平谷2号線、新内土取道工事用道路)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事車両汚濁防止装置費</td><td>泥着し装置に要する費用をいう。</td><td>新内土取場に1台設置、5ヶ月程度、運搬距離:新内土取場約180m(片道)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑内外仮設擁保費</td><td>坑内及び坑外の仮設擁保の維持・点検保守に要する費用をいう。</td><td>最夜2交代、16ヶ月</td><td>—</td></tr> <tr> <td>坑内仮排水設備費</td><td>坑内仮排水用の排水溝または集排水用ポンプ及び排水用のサンドポンプに要する費用をいう。</td><td>期間 13.2ヶ月、排水溝延長891m、集排水溝</td><td>—</td></tr> <tr> <td>工事用進入路設置撤去費</td><td>本線内軽量盛土部への進入路を設け、施工完了後に再び閉鎖に要する費用をいう。</td><td>軽量盛土部工事用道路設取・撤去 付帯性大型土のう約2,000方、埋封約160cm<sup>3</sup>、盛土約7,300m<sup>3</sup>、切込砕石路盤(t=20cm)(C-40)約2,000m<sup>2</sup></td><td>○</td></tr> </table> <table> <tr> <th>割掛対象表の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>図面</th></tr> <tr> <td>足場工費(基礎杭)</td><td>一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>くさび型杭式手すり先行専用足場-約1,090空m<sup>3</sup>(添設杭)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費(下取工)</td><td>橋梁下部構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>くさび型杭式手すり先行専用足場-約8,550空m<sup>3</sup>(橋脚・橋台) 底10m未満-約3,400空m<sup>3</sup>、底11m~20m未満-約3,190空m<sup>3</sup>、底20~31m未満-2,000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費(擁壁工)</td><td>擁壁工構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>くさび型杭式手すり先行専用足場-約440空m<sup>3</sup>(擁壁) (底10m未満)</td><td>—</td></tr> <tr> <td>足場工費(トンネル工)</td><td>トンネル構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。</td><td>トンネル坑門工-約610空m<sup>3</sup>、非常駐車帯擁壁-約50m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>支保工費(トンネル工)</td><td>トンネル坑門工施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げするための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。</td><td>【くさび型結合支保工】 縦荷重2,4t/m<sup>2</sup>・桁下高8.0m以下-約600空m<sup>2</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>ダンプトラック運転費</td><td>平均処理工に使用するダンプトラックの供用日課料及び坑内平均距離の補助労務に要する費用をいう。</td><td>補助ヘン付全断面工法、延運転月数-43.2ヶ月、最夜2交代、地盤分層:第3区C及びD、往復走行時間-約7分、インバート掘削数量-約3000空m<sup>3</sup></td><td>—</td></tr> <tr> <td>伏付設備費</td><td>トンネルの伏付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。</td><td>伏付アブランチ設備組立解体 1式 設備期間-12.2ヶ月、設置・撤去</td><td>—</td></tr> <tr> <td>埋封し設備費</td><td>坑内付設に設置するコンクリート、鋼アーチ支保工等の埋封し設備に要する費用及び坑内運搬車の燃料、労務費をいう。</td><td>掘削の単独施工期間-12.2ヶ月、覆作業の単独施工期間-約1.5ヶ月、タイヤ方式</td><td>—</td></tr> </table>	基準試験費	トンネル施工管理要領に基づいて行う中流動線維持補修工事(トンネル)の配合を決定するための基準試験に要する全ての費用をいう。	基準試験 A 試験回-1回、実地試験-1回 基準試験 B 試験回-1回、実地試験-1回	—	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	工事用道路維持補修費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。	【砂利道の維持補修】 敷水車5,500L 約21ヶ月(町道新得7号線、町道新得南7号線、町道新得6号分岐、町道広内3号線、町道広内西4号線、広内林道、側道、広内トンネル東坑口工事用道路)、敷水車5,500L 約3ヶ月(町道平谷2号線、新内土取道工事用道路)	—	工事車両汚濁防止装置費	泥着し装置に要する費用をいう。	新内土取場に1台設置、5ヶ月程度、運搬距離:新内土取場約180m(片道)	—	坑内外仮設擁保費	坑内及び坑外の仮設擁保の維持・点検保守に要する費用をいう。	最夜2交代、16ヶ月	—	坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝または集排水用ポンプ及び排水用のサンドポンプに要する費用をいう。	期間 13.2ヶ月、排水溝延長891m、集排水溝	—	工事用進入路設置撤去費	本線内軽量盛土部への進入路を設け、施工完了後に再び閉鎖に要する費用をいう。	軽量盛土部工事用道路設取・撤去 付帯性大型土のう約2,000方、埋封約160cm <sup>3</sup> 、盛土約7,300m <sup>3</sup> 、切込砕石路盤(t=20cm)(C-40)約2,000m <sup>2</sup>	○	割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面	足場工費(基礎杭)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約1,090空m <sup>3</sup> (添設杭)	—	足場工費(下取工)	橋梁下部構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約8,550空m <sup>3</sup> (橋脚・橋台) 底10m未満-約3,400空m <sup>3</sup> 、底11m~20m未満-約3,190空m <sup>3</sup> 、底20~31m未満-2,000空m <sup>3</sup>	—	足場工費(擁壁工)	擁壁工構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約440空m <sup>3</sup> (擁壁) (底10m未満)	—	足場工費(トンネル工)	トンネル構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	トンネル坑門工-約610空m <sup>3</sup> 、非常駐車帯擁壁-約50m <sup>3</sup>	—	支保工費(トンネル工)	トンネル坑門工施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げするための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび型結合支保工】 縦荷重2,4t/m <sup>2</sup> ・桁下高8.0m以下-約600空m <sup>2</sup>	—	ダンプトラック運転費	平均処理工に使用するダンプトラックの供用日課料及び坑内平均距離の補助労務に要する費用をいう。	補助ヘン付全断面工法、延運転月数-43.2ヶ月、最夜2交代、地盤分層:第3区C及びD、往復走行時間-約7分、インバート掘削数量-約3000空m <sup>3</sup>	—	伏付設備費	トンネルの伏付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	伏付アブランチ設備組立解体 1式 設備期間-12.2ヶ月、設置・撤去	—	埋封し設備費	坑内付設に設置するコンクリート、鋼アーチ支保工等の埋封し設備に要する費用及び坑内運搬車の燃料、労務費をいう。	掘削の単独施工期間-12.2ヶ月、覆作業の単独施工期間-約1.5ヶ月、タイヤ方式	—	
基準試験費	トンネル施工管理要領に基づいて行う中流動線維持補修工事(トンネル)の配合を決定するための基準試験に要する全ての費用をいう。	基準試験 A 試験回-1回、実地試験-1回 基準試験 B 試験回-1回、実地試験-1回	—																																																															
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																															
工事用道路維持補修費	工事用道路(本線内工事用道路を除く)の維持補修に要する費用をいう。	【砂利道の維持補修】 敷水車5,500L 約21ヶ月(町道新得7号線、町道新得南7号線、町道新得6号分岐、町道広内3号線、町道広内西4号線、広内林道、側道、広内トンネル東坑口工事用道路)、敷水車5,500L 約3ヶ月(町道平谷2号線、新内土取道工事用道路)	—																																																															
工事車両汚濁防止装置費	泥着し装置に要する費用をいう。	新内土取場に1台設置、5ヶ月程度、運搬距離:新内土取場約180m(片道)	—																																																															
坑内外仮設擁保費	坑内及び坑外の仮設擁保の維持・点検保守に要する費用をいう。	最夜2交代、16ヶ月	—																																																															
坑内仮排水設備費	坑内仮排水用の排水溝または集排水用ポンプ及び排水用のサンドポンプに要する費用をいう。	期間 13.2ヶ月、排水溝延長891m、集排水溝	—																																																															
工事用進入路設置撤去費	本線内軽量盛土部への進入路を設け、施工完了後に再び閉鎖に要する費用をいう。	軽量盛土部工事用道路設取・撤去 付帯性大型土のう約2,000方、埋封約160cm <sup>3</sup> 、盛土約7,300m <sup>3</sup> 、切込砕石路盤(t=20cm)(C-40)約2,000m <sup>2</sup>	○																																																															
割掛対象表の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	図面																																																															
足場工費(基礎杭)	一般構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約1,090空m <sup>3</sup> (添設杭)	—																																																															
足場工費(下取工)	橋梁下部構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約8,550空m <sup>3</sup> (橋脚・橋台) 底10m未満-約3,400空m <sup>3</sup> 、底11m~20m未満-約3,190空m <sup>3</sup> 、底20~31m未満-2,000空m <sup>3</sup>	—																																																															
足場工費(擁壁工)	擁壁工構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	くさび型杭式手すり先行専用足場-約440空m <sup>3</sup> (擁壁) (底10m未満)	—																																																															
足場工費(トンネル工)	トンネル構造物の施工に必要な足場工に要する費用をいう。	トンネル坑門工-約610空m <sup>3</sup> 、非常駐車帯擁壁-約50m <sup>3</sup>	—																																																															
支保工費(トンネル工)	トンネル坑門工施工時、所定の形状のコンクリート構造物に仕上げするための、仮設の支保構造物に要する費用をいう。	【くさび型結合支保工】 縦荷重2,4t/m <sup>2</sup> ・桁下高8.0m以下-約600空m <sup>2</sup>	—																																																															
ダンプトラック運転費	平均処理工に使用するダンプトラックの供用日課料及び坑内平均距離の補助労務に要する費用をいう。	補助ヘン付全断面工法、延運転月数-43.2ヶ月、最夜2交代、地盤分層:第3区C及びD、往復走行時間-約7分、インバート掘削数量-約3000空m <sup>3</sup>	—																																																															
伏付設備費	トンネルの伏付コンクリート工の坑外設備に要する費用をいう。	伏付アブランチ設備組立解体 1式 設備期間-12.2ヶ月、設置・撤去	—																																																															
埋封し設備費	坑内付設に設置するコンクリート、鋼アーチ支保工等の埋封し設備に要する費用及び坑内運搬車の燃料、労務費をいう。	掘削の単独施工期間-12.2ヶ月、覆作業の単独施工期間-約1.5ヶ月、タイヤ方式	—																																																															

## 正誤表(43)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所		正誤区分																																																																	
誤	割掛対象表 参考内訳書 (4/5)	<table><tr><td>給水設備費</td><td>トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要の給水設備に要する費用をいう。</td><td>給水管・本坑、設置費表、坑内配管延長—約40m、坑内配管延長—約80m 給水ポンプ：設備期間—約14ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>工事用電力設備費</td><td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び補助設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td><td>導線掘削、引込設備延長—約650m</td><td>—</td></tr><tr><td>工事用電力費</td><td>トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。</td><td>総負荷設備合計容量—約8,900kw 電力使用期間—約18ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)</td><td>トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td><td>足場台車 材料・組立・解体 1式 覆工防水延長—約89m</td><td>—</td></tr><tr><td>プラント冬季養生費</td><td>トンネル用吹付アラート設備の冬季養生に要する費用をいう。</td><td>設定温度6℃、気候—約1,200m3、期間約6ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>汚濁水処理設備冬季養生費</td><td>トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用</td><td>設定温度6℃、気候—約500m3、期間約6ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>インバート応償費</td><td>トンネル内インバート打設箇所を通行できるように設置する移動式応償設備をいう。</td><td>機移動式後後、累計設備期間約5ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>橋梁下部工施工ヤード造成費</td><td>橋梁下部工を施工するために本橋のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう。</td><td>広内川橋A1、P3—2箇所、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2、A2—4箇所の掘削盛土土量約9800m3、大型土の2設置費去—約130段、切込砕石路盤30cm—約320m2、敷砂利10cm約2400m2</td><td>—</td></tr></table>	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要の給水設備に要する費用をいう。	給水管・本坑、設置費表、坑内配管延長—約40m、坑内配管延長—約80m 給水ポンプ：設備期間—約14ヵ月	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び補助設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	導線掘削、引込設備延長—約650m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	総負荷設備合計容量—約8,900kw 電力使用期間—約18ヵ月	—	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車 材料・組立・解体 1式 覆工防水延長—約89m	—	プラント冬季養生費	トンネル用吹付アラート設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度6℃、気候—約1,200m3、期間約6ヵ月	—	汚濁水処理設備冬季養生費	トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用	設定温度6℃、気候—約500m3、期間約6ヵ月	—	インバート応償費	トンネル内インバート打設箇所を通行できるように設置する移動式応償設備をいう。	機移動式後後、累計設備期間約5ヵ月	—	橋梁下部工施工ヤード造成費	橋梁下部工を施工するために本橋のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう。	広内川橋A1、P3—2箇所、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2、A2—4箇所の掘削盛土土量約9800m3、大型土の2設置費去—約130段、切込砕石路盤30cm—約320m2、敷砂利10cm約2400m2	—	<table><tr><th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>回数</th></tr><tr><td>のり面仕上げ費</td><td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-9(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td><td>盛土のり面仕上げ11.8—約28,300m2、切土のり面仕上げ—約750m2</td><td>—</td></tr><tr><td>洗砂池費</td><td>降雨により浸食・崩壊を受けた工事の周辺の低地、山形、田舎、河川、堤岸へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td><td>広内川橋A1、P1、P2、P3、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2での構造物掘削時に各1箇所設置</td><td>—</td></tr><tr><td>火薬取扱い費</td><td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td><td>火薬使用期間—約13ヵ月、昼夜2交代</td><td>—</td></tr><tr><td>構造物水放穴費</td><td>コンクリート構造物に設置する水放穴に要する費用をいう。</td><td>水抜きパイプ 橋梁下部工新設部、掘削部、コンクリートブロック積工施工場所等計約310m</td><td>—</td></tr><tr><td>目地材費</td><td>コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。</td><td>目地板(t=1cm) 掘削部、コンクリートブロック積工、軽量盛土工床版、軽量盛土工土等前施工場所等計約190m2</td><td>—</td></tr><tr><td>ひびき処理費</td><td>橋桁打ちこいひびきはつに要する費用をいう。</td><td>広内川橋A1、P3、ベンケオタナイ川橋P2の86本</td><td>—</td></tr><tr><td>支床アンカーボルト増設費</td><td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支床、アンカーボルト、圧縮防止設置を必要とするため、増設に要する費用をいう。</td><td>広内川橋、ベンケオタナイ川橋の支床18箇所の120本、広内川橋、ベンケオタナイ川橋の橋脚防止設置12本</td><td>—</td></tr></table>	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	回数	のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-9(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土のり面仕上げ11.8—約28,300m2、切土のり面仕上げ—約750m2	—	洗砂池費	降雨により浸食・崩壊を受けた工事の周辺の低地、山形、田舎、河川、堤岸へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	広内川橋A1、P1、P2、P3、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2での構造物掘削時に各1箇所設置	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間—約13ヵ月、昼夜2交代	—	構造物水放穴費	コンクリート構造物に設置する水放穴に要する費用をいう。	水抜きパイプ 橋梁下部工新設部、掘削部、コンクリートブロック積工施工場所等計約310m	—	目地材費	コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。	目地板(t=1cm) 掘削部、コンクリートブロック積工、軽量盛土工床版、軽量盛土工土等前施工場所等計約190m2	—	ひびき処理費	橋桁打ちこいひびきはつに要する費用をいう。	広内川橋A1、P3、ベンケオタナイ川橋P2の86本	—	支床アンカーボルト増設費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支床、アンカーボルト、圧縮防止設置を必要とするため、増設に要する費用をいう。	広内川橋、ベンケオタナイ川橋の支床18箇所の120本、広内川橋、ベンケオタナイ川橋の橋脚防止設置12本	—
		給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要の給水設備に要する費用をいう。	給水管・本坑、設置費表、坑内配管延長—約40m、坑内配管延長—約80m 給水ポンプ：設備期間—約14ヵ月	—																																																														
工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び補助設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	導線掘削、引込設備延長—約650m	—																																																																
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	総負荷設備合計容量—約8,900kw 電力使用期間—約18ヵ月	—																																																																
足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車 材料・組立・解体 1式 覆工防水延長—約89m	—																																																																
プラント冬季養生費	トンネル用吹付アラート設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度6℃、気候—約1,200m3、期間約6ヵ月	—																																																																
汚濁水処理設備冬季養生費	トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用	設定温度6℃、気候—約500m3、期間約6ヵ月	—																																																																
インバート応償費	トンネル内インバート打設箇所を通行できるように設置する移動式応償設備をいう。	機移動式後後、累計設備期間約5ヵ月	—																																																																
橋梁下部工施工ヤード造成費	橋梁下部工を施工するために本橋のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう。	広内川橋A1、P3—2箇所、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2、A2—4箇所の掘削盛土土量約9800m3、大型土の2設置費去—約130段、切込砕石路盤30cm—約320m2、敷砂利10cm約2400m2	—																																																																
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	回数																																																																
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-9(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土のり面仕上げ11.8—約28,300m2、切土のり面仕上げ—約750m2	—																																																																
洗砂池費	降雨により浸食・崩壊を受けた工事の周辺の低地、山形、田舎、河川、堤岸へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	広内川橋A1、P1、P2、P3、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2での構造物掘削時に各1箇所設置	—																																																																
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間—約13ヵ月、昼夜2交代	—																																																																
構造物水放穴費	コンクリート構造物に設置する水放穴に要する費用をいう。	水抜きパイプ 橋梁下部工新設部、掘削部、コンクリートブロック積工施工場所等計約310m	—																																																																
目地材費	コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。	目地板(t=1cm) 掘削部、コンクリートブロック積工、軽量盛土工床版、軽量盛土工土等前施工場所等計約190m2	—																																																																
ひびき処理費	橋桁打ちこいひびきはつに要する費用をいう。	広内川橋A1、P3、ベンケオタナイ川橋P2の86本	—																																																																
支床アンカーボルト増設費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支床、アンカーボルト、圧縮防止設置を必要とするため、増設に要する費用をいう。	広内川橋、ベンケオタナイ川橋の支床18箇所の120本、広内川橋、ベンケオタナイ川橋の橋脚防止設置12本	—																																																																
正		<table><tr><td>給水設備費</td><td>トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要の給水設備に要する費用をいう。</td><td>給水管・本坑、設置費表、坑内配管延長—約40m、坑内配管延長—約80m 給水ポンプ：設備期間—13,2ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>工事用電力設備費</td><td>トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び補助設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。</td><td>導線掘削、引込設備延長—約650m</td><td>—</td></tr><tr><td>工事用電力費</td><td>トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。</td><td>総負荷設備合計容量—約8,900kw 電力使用期間—16ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)</td><td>トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。</td><td>足場台車 材料・組立・解体 1式 覆工防水延長—約89m</td><td>—</td></tr><tr><td>プラント冬季養生費</td><td>トンネル用吹付アラート設備の冬季養生に要する費用をいう。</td><td>設定温度9℃、気候—約1,200m3、期間5,5ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>汚濁水処理設備冬季養生費</td><td>トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用</td><td>設定温度6℃、気候—約500m3、期間5,5ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>インバート応償費</td><td>トンネル内インバート打設箇所を通行できるように設置する移動式応償設備をいう。</td><td>機移動式後後、累計設備期間4,7ヵ月</td><td>—</td></tr><tr><td>橋梁下部工施工ヤード造成費</td><td>橋梁下部工を施工するために本橋のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう。</td><td>広内川橋A1、P3—2箇所、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2、A2—4箇所の掘削盛土土量約9800m3、大型土の2設置費去—約130段、切込砕石路盤30cm—約320m2、敷砂利10cm約2400m2</td><td>—</td></tr></table>	給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要の給水設備に要する費用をいう。	給水管・本坑、設置費表、坑内配管延長—約40m、坑内配管延長—約80m 給水ポンプ：設備期間—13,2ヵ月	—	工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び補助設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	導線掘削、引込設備延長—約650m	—	工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	総負荷設備合計容量—約8,900kw 電力使用期間—16ヵ月	—	足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車 材料・組立・解体 1式 覆工防水延長—約89m	—	プラント冬季養生費	トンネル用吹付アラート設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度9℃、気候—約1,200m3、期間5,5ヵ月	—	汚濁水処理設備冬季養生費	トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用	設定温度6℃、気候—約500m3、期間5,5ヵ月	—	インバート応償費	トンネル内インバート打設箇所を通行できるように設置する移動式応償設備をいう。	機移動式後後、累計設備期間4,7ヵ月	—	橋梁下部工施工ヤード造成費	橋梁下部工を施工するために本橋のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう。	広内川橋A1、P3—2箇所、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2、A2—4箇所の掘削盛土土量約9800m3、大型土の2設置費去—約130段、切込砕石路盤30cm—約320m2、敷砂利10cm約2400m2	—	<table><tr><th>割掛対象表 の項目名称</th><th>工事の内容</th><th>数量内訳(参考)</th><th>回数</th></tr><tr><td>のり面仕上げ費</td><td>共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-9(6)に規定する作業に要する費用をいう。</td><td>盛土のり面仕上げ11.8—約28,300m2、切土のり面仕上げ—約750m2</td><td>—</td></tr><tr><td>洗砂池費</td><td>降雨により浸食・崩壊を受けた工事の周辺の低地、山形、田舎、河川、堤岸へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。</td><td>広内川橋A1、P1、P2、P3、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2での構造物掘削時に各1箇所設置</td><td>—</td></tr><tr><td>火薬取扱い費</td><td>火薬の取扱いに要する費用をいう。</td><td>火薬使用期間—12,2ヵ月、昼夜2交代</td><td>—</td></tr><tr><td>構造物水放穴費</td><td>コンクリート構造物に設置する水放穴に要する費用をいう。</td><td>水抜きパイプ 橋梁下部工新設部、掘削部、施工場所等計約50m</td><td>—</td></tr><tr><td>目地材費</td><td>コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。</td><td>目地板(t=1cm) 掘削部で計約30m2 目地材(t=2cm) 大型コンクリートブロック積部で計約70m2(伸縮目地材)</td><td>—</td></tr><tr><td>ひびき処理費</td><td>橋桁打ちこいひびきはつに要する費用をいう。</td><td>広内川橋A1、P3、ベンケオタナイ川橋P2の86本</td><td>—</td></tr><tr><td>支床アンカーボルト増設費</td><td>橋梁下部工工事において、上部工施工時の支床、アンカーボルト、圧縮防止設置を必要とするため、増設に要する費用をいう。</td><td>広内川橋、ベンケオタナイ川橋の支床18箇所の120本、広内川橋、ベンケオタナイ川橋の橋脚防止設置12本</td><td>—</td></tr></table>	割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	回数	のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-9(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土のり面仕上げ11.8—約28,300m2、切土のり面仕上げ—約750m2	—	洗砂池費	降雨により浸食・崩壊を受けた工事の周辺の低地、山形、田舎、河川、堤岸へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	広内川橋A1、P1、P2、P3、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2での構造物掘削時に各1箇所設置	—	火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間—12,2ヵ月、昼夜2交代	—	構造物水放穴費	コンクリート構造物に設置する水放穴に要する費用をいう。	水抜きパイプ 橋梁下部工新設部、掘削部、施工場所等計約50m	—	目地材費	コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。	目地板(t=1cm) 掘削部で計約30m2 目地材(t=2cm) 大型コンクリートブロック積部で計約70m2(伸縮目地材)	—	ひびき処理費	橋桁打ちこいひびきはつに要する費用をいう。	広内川橋A1、P3、ベンケオタナイ川橋P2の86本	—	支床アンカーボルト増設費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支床、アンカーボルト、圧縮防止設置を必要とするため、増設に要する費用をいう。	広内川橋、ベンケオタナイ川橋の支床18箇所の120本、広内川橋、ベンケオタナイ川橋の橋脚防止設置12本	—
給水設備費	トンネル掘削等でのせん孔、コンクリート打設及び坑外設備の洗浄等に必要の給水設備に要する費用をいう。	給水管・本坑、設置費表、坑内配管延長—約40m、坑内配管延長—約80m 給水ポンプ：設備期間—13,2ヵ月	—																																																																
工事用電力設備費	トンネル坑内・外の引込設備、受電設備、配電設備及び補助設備等の二次側電力設備に要する費用をいう。	導線掘削、引込設備延長—約650m	—																																																																
工事用電力費	トンネル坑内・外の動力及び照明用の使用電気料をいう。	総負荷設備合計容量—約8,900kw 電力使用期間—16ヵ月	—																																																																
足場費(覆工防水工・補強鉄筋用)	トンネルの覆工防水工、補強鉄筋の施工に必要な足場台車に要する費用をいう。	足場台車 材料・組立・解体 1式 覆工防水延長—約89m	—																																																																
プラント冬季養生費	トンネル用吹付アラート設備の冬季養生に要する費用をいう。	設定温度9℃、気候—約1,200m3、期間5,5ヵ月	—																																																																
汚濁水処理設備冬季養生費	トンネル用汚濁水処理設備の冬季養生に要する費用	設定温度6℃、気候—約500m3、期間5,5ヵ月	—																																																																
インバート応償費	トンネル内インバート打設箇所を通行できるように設置する移動式応償設備をいう。	機移動式後後、累計設備期間4,7ヵ月	—																																																																
橋梁下部工施工ヤード造成費	橋梁下部工を施工するために本橋のり面を掘削、盛土し、施工ヤードを造成する費用をいう。	広内川橋A1、P3—2箇所、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2、A2—4箇所の掘削盛土土量約9800m3、大型土の2設置費去—約130段、切込砕石路盤30cm—約320m2、敷砂利10cm約2400m2	—																																																																
割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳(参考)	回数																																																																
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5(8)及び2-7-9(6)に規定する作業に要する費用をいう。	盛土のり面仕上げ11.8—約28,300m2、切土のり面仕上げ—約750m2	—																																																																
洗砂池費	降雨により浸食・崩壊を受けた工事の周辺の低地、山形、田舎、河川、堤岸へ流出する恐れのある場合に設ける仮設池に要する費用をいう。	広内川橋A1、P1、P2、P3、ベンケオタナイ川橋A1、P1、P2での構造物掘削時に各1箇所設置	—																																																																
火薬取扱い費	火薬の取扱いに要する費用をいう。	火薬使用期間—12,2ヵ月、昼夜2交代	—																																																																
構造物水放穴費	コンクリート構造物に設置する水放穴に要する費用をいう。	水抜きパイプ 橋梁下部工新設部、掘削部、施工場所等計約50m	—																																																																
目地材費	コンクリート構造物の継目に設置する目地材に要する費用をいう。	目地板(t=1cm) 掘削部で計約30m2 目地材(t=2cm) 大型コンクリートブロック積部で計約70m2(伸縮目地材)	—																																																																
ひびき処理費	橋桁打ちこいひびきはつに要する費用をいう。	広内川橋A1、P3、ベンケオタナイ川橋P2の86本	—																																																																
支床アンカーボルト増設費	橋梁下部工工事において、上部工施工時の支床、アンカーボルト、圧縮防止設置を必要とするため、増設に要する費用をいう。	広内川橋、ベンケオタナイ川橋の支床18箇所の120本、広内川橋、ベンケオタナイ川橋の橋脚防止設置12本	—																																																																

正誤表(44)

工事件名) 道東自動車道 新得工事

修正箇所		正誤区分																																																									
誤	誤	<table><tr><td>小口型わく費</td><td>現場打ちブロックの小口部の型わくに要する費用をいう。</td><td>11箇所、約20㎡</td><td>—</td></tr><tr><td>掘土工費</td><td>トンネル防災設備等のための掘削コンクリートの掘削に要する費用をいう。</td><td>掘抜き部型枠約265㎡、掘抜き部補強プレート設置約2300kg、既設支保工撤去3,400kg</td><td>○</td></tr><tr><td>インバート型型わく費</td><td>インバートコンクリート打設のための型型わくに要する費用をいう。</td><td>型わく、約310㎡</td><td>—</td></tr><tr><td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する掘削プレート、支保工の増強等、及び坑口の面保護工に要する費用をいう。</td><td>外型枠約80㎡、土のり約600袋、吹付けコンクリートt=20cm約80㎡、コンクリート吹付けt=10cm約380㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設沈没池費</td><td>トンネルの掘削、掘工等に伴う汚濁水を自然沈没方式で処理する場合の汚濁水処理槽に要する費用をいう。</td><td>トンネル坑口部でのトンネル掘削、掘工施工時に1箇所設置</td><td>—</td></tr><tr><td>掘削打ちくい(人力掘削)根固めのコンクリート費</td><td>ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めのコンクリートに要する費用をいう。</td><td>ライナープレートコンクリートC2-1:約38㎡、構造物側部:約38㎡、型枠:約85㎡</td><td>—</td></tr><tr><td>土砂等防止柵費(盛土の斜面)</td><td>田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 約400m</td><td>—</td></tr><tr><td>土砂等防止柵費(切土の斜面)</td><td>供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長約50m</td><td>—</td></tr><tr><td>仮設防護工</td><td>避難連絡路施工時に害の低減、掘削土砂等の1階層への飛散を防止するために、1階層側避難連絡路掘削坑口付近に設置する仮設柵に要する費用をいう。</td><td>壁面材一合板13㎡、支柱一単管パイプ</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートA1</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=2.5cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=2.5cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約26,800㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートA2</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=4cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=4cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約10,800㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートA3</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=10cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=10cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約350㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートB1</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=3cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=3cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 18N/㎡f—約60㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>有料道路料金費</td><td>交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td><td>高速道路通行料金 道東自動車道(片道)4回、(普通車2台:標準車載用トラック、規制機材運搬車)</td><td></td></tr></table>	小口型わく費	現場打ちブロックの小口部の型わくに要する費用をいう。	11箇所、約20㎡	—	掘土工費	トンネル防災設備等のための掘削コンクリートの掘削に要する費用をいう。	掘抜き部型枠約265㎡、掘抜き部補強プレート設置約2300kg、既設支保工撤去3,400kg	○	インバート型型わく費	インバートコンクリート打設のための型型わくに要する費用をいう。	型わく、約310㎡	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する掘削プレート、支保工の増強等、及び坑口の面保護工に要する費用をいう。	外型枠約80㎡、土のり約600袋、吹付けコンクリートt=20cm約80㎡、コンクリート吹付けt=10cm約380㎡	○	仮設沈没池費	トンネルの掘削、掘工等に伴う汚濁水を自然沈没方式で処理する場合の汚濁水処理槽に要する費用をいう。	トンネル坑口部でのトンネル掘削、掘工施工時に1箇所設置	—	掘削打ちくい(人力掘削)根固めのコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めのコンクリートに要する費用をいう。	ライナープレートコンクリートC2-1:約38㎡、構造物側部:約38㎡、型枠:約85㎡	—	土砂等防止柵費(盛土の斜面)	田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 約400m	—	土砂等防止柵費(切土の斜面)	供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長約50m	—	仮設防護工	避難連絡路施工時に害の低減、掘削土砂等の1階層への飛散を防止するために、1階層側避難連絡路掘削坑口付近に設置する仮設柵に要する費用をいう。	壁面材一合板13㎡、支柱一単管パイプ	○	機吹付けコンクリートA1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=2.5cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=2.5cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約26,800㎡	○	機吹付けコンクリートA2	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=4cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=4cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約10,800㎡	○	機吹付けコンクリートA3	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=10cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=10cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約350㎡	○	機吹付けコンクリートB1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=3cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=3cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 18N/㎡f—約60㎡	○	有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	高速道路通行料金 道東自動車道(片道)4回、(普通車2台:標準車載用トラック、規制機材運搬車)		
		小口型わく費	現場打ちブロックの小口部の型わくに要する費用をいう。	11箇所、約20㎡	—																																																						
		掘土工費	トンネル防災設備等のための掘削コンクリートの掘削に要する費用をいう。	掘抜き部型枠約265㎡、掘抜き部補強プレート設置約2300kg、既設支保工撤去3,400kg	○																																																						
		インバート型型わく費	インバートコンクリート打設のための型型わくに要する費用をいう。	型わく、約310㎡	—																																																						
		坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する掘削プレート、支保工の増強等、及び坑口の面保護工に要する費用をいう。	外型枠約80㎡、土のり約600袋、吹付けコンクリートt=20cm約80㎡、コンクリート吹付けt=10cm約380㎡	○																																																						
		仮設沈没池費	トンネルの掘削、掘工等に伴う汚濁水を自然沈没方式で処理する場合の汚濁水処理槽に要する費用をいう。	トンネル坑口部でのトンネル掘削、掘工施工時に1箇所設置	—																																																						
		掘削打ちくい(人力掘削)根固めのコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めのコンクリートに要する費用をいう。	ライナープレートコンクリートC2-1:約38㎡、構造物側部:約38㎡、型枠:約85㎡	—																																																						
		土砂等防止柵費(盛土の斜面)	田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 約400m	—																																																						
		土砂等防止柵費(切土の斜面)	供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長約50m	—																																																						
		仮設防護工	避難連絡路施工時に害の低減、掘削土砂等の1階層への飛散を防止するために、1階層側避難連絡路掘削坑口付近に設置する仮設柵に要する費用をいう。	壁面材一合板13㎡、支柱一単管パイプ	○																																																						
		機吹付けコンクリートA1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=2.5cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=2.5cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約26,800㎡	○																																																						
		機吹付けコンクリートA2	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=4cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=4cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約10,800㎡	○																																																						
		機吹付けコンクリートA3	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=10cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=10cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約350㎡	○																																																						
		機吹付けコンクリートB1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=3cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=3cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 18N/㎡f—約60㎡	○																																																						
有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	高速道路通行料金 道東自動車道(片道)4回、(普通車2台:標準車載用トラック、規制機材運搬車)																																																									
正	正	<table><tr><td>小口型わく費</td><td>現場打ちブロックの小口部の型わくに要する費用をいう。</td><td>11箇所、約20㎡</td><td>—</td></tr><tr><td>掘土工費</td><td>トンネル防災設備等のための掘削コンクリートの掘削に要する費用をいう。</td><td>掘抜き部型枠約265㎡、掘抜き部補強プレート設置約2300kg、既設支保工撤去3,400kg</td><td>○</td></tr><tr><td>インバート型型わく費</td><td>インバートコンクリート打設のための型型わくに要する費用をいう。</td><td>型わく、約310㎡</td><td>—</td></tr><tr><td>坑口切付費</td><td>トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する掘削プレート、支保工の増強等、及び坑口の面保護工に要する費用をいう。</td><td>外型枠約80㎡、土のり約600袋、吹付けコンクリートt=20cm約80㎡、コンクリート吹付けt=10cm約380㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>仮設沈没池費</td><td>トンネルの掘削、掘工等に伴う汚濁水を自然沈没方式で処理する場合の汚濁水処理槽に要する費用をいう。</td><td>トンネル坑口部でのトンネル掘削、掘工施工時に1箇所設置</td><td>—</td></tr><tr><td>掘削打ちくい(人力掘削)根固めのコンクリート費</td><td>ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めのコンクリートに要する費用をいう。</td><td>ライナープレートコンクリートC2-1:約38㎡、構造物側部:約38㎡、型枠:約85㎡</td><td>—</td></tr><tr><td>土砂等防止柵費(盛土の斜面)</td><td>田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長 約400m</td><td>—</td></tr><tr><td>土砂等防止柵費(切土の斜面)</td><td>供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。</td><td>設置延長約50m</td><td>—</td></tr><tr><td>仮設防護工</td><td>避難連絡路施工時に害の低減、掘削土砂等の1階層への飛散を防止するために、1階層側避難連絡路掘削坑口付近に設置する仮設柵に要する費用をいう。</td><td>壁面材一合板13㎡、支柱一単管パイプ</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートA1</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=2.5cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=2.5cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約26,800㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートA2</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=4cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=4cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約10,800㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートA3</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=10cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=10cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約350㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>機吹付けコンクリートB1</td><td>トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=3cm)を吹き付ける費用をいう。</td><td>吹付けコンクリート(t=3cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 18N/㎡f—約60㎡</td><td>○</td></tr><tr><td>有料道路料金費</td><td>交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。</td><td>高速道路通行料金 道東自動車道(片道)4回、(普通車2台:標準車載用トラック、規制機材運搬車)</td><td>—</td></tr></table>	小口型わく費	現場打ちブロックの小口部の型わくに要する費用をいう。	11箇所、約20㎡	—	掘土工費	トンネル防災設備等のための掘削コンクリートの掘削に要する費用をいう。	掘抜き部型枠約265㎡、掘抜き部補強プレート設置約2300kg、既設支保工撤去3,400kg	○	インバート型型わく費	インバートコンクリート打設のための型型わくに要する費用をいう。	型わく、約310㎡	—	坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する掘削プレート、支保工の増強等、及び坑口の面保護工に要する費用をいう。	外型枠約80㎡、土のり約600袋、吹付けコンクリートt=20cm約80㎡、コンクリート吹付けt=10cm約380㎡	○	仮設沈没池費	トンネルの掘削、掘工等に伴う汚濁水を自然沈没方式で処理する場合の汚濁水処理槽に要する費用をいう。	トンネル坑口部でのトンネル掘削、掘工施工時に1箇所設置	—	掘削打ちくい(人力掘削)根固めのコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めのコンクリートに要する費用をいう。	ライナープレートコンクリートC2-1:約38㎡、構造物側部:約38㎡、型枠:約85㎡	—	土砂等防止柵費(盛土の斜面)	田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 約400m	—	土砂等防止柵費(切土の斜面)	供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長約50m	—	仮設防護工	避難連絡路施工時に害の低減、掘削土砂等の1階層への飛散を防止するために、1階層側避難連絡路掘削坑口付近に設置する仮設柵に要する費用をいう。	壁面材一合板13㎡、支柱一単管パイプ	○	機吹付けコンクリートA1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=2.5cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=2.5cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約26,800㎡	○	機吹付けコンクリートA2	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=4cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=4cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約10,800㎡	○	機吹付けコンクリートA3	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=10cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=10cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約350㎡	○	機吹付けコンクリートB1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=3cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=3cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 18N/㎡f—約60㎡	○	有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	高速道路通行料金 道東自動車道(片道)4回、(普通車2台:標準車載用トラック、規制機材運搬車)	—	
		小口型わく費	現場打ちブロックの小口部の型わくに要する費用をいう。	11箇所、約20㎡	—																																																						
		掘土工費	トンネル防災設備等のための掘削コンクリートの掘削に要する費用をいう。	掘抜き部型枠約265㎡、掘抜き部補強プレート設置約2300kg、既設支保工撤去3,400kg	○																																																						
		インバート型型わく費	インバートコンクリート打設のための型型わくに要する費用をいう。	型わく、約310㎡	—																																																						
		坑口切付費	トンネル掘削に先立って行う、坑口付けに要する掘削プレート、支保工の増強等、及び坑口の面保護工に要する費用をいう。	外型枠約80㎡、土のり約600袋、吹付けコンクリートt=20cm約80㎡、コンクリート吹付けt=10cm約380㎡	○																																																						
		仮設沈没池費	トンネルの掘削、掘工等に伴う汚濁水を自然沈没方式で処理する場合の汚濁水処理槽に要する費用をいう。	トンネル坑口部でのトンネル掘削、掘工施工時に1箇所設置	—																																																						
		掘削打ちくい(人力掘削)根固めのコンクリート費	ライナープレートの自重による沈下防止及び雨水の進入防止のために行う根固めのコンクリートに要する費用をいう。	ライナープレートコンクリートC2-1:約38㎡、構造物側部:約38㎡、型枠:約85㎡	—																																																						
		土砂等防止柵費(盛土の斜面)	田畑、民地等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長 約400m	—																																																						
		土砂等防止柵費(切土の斜面)	供用中の高速道路等に土砂等の流出防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	設置延長約50m	—																																																						
		仮設防護工	避難連絡路施工時に害の低減、掘削土砂等の1階層への飛散を防止するために、1階層側避難連絡路掘削坑口付近に設置する仮設柵に要する費用をいう。	壁面材一合板13㎡、支柱一単管パイプ	○																																																						
		機吹付けコンクリートA1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=2.5cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=2.5cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約26,800㎡	○																																																						
		機吹付けコンクリートA2	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=4cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=4cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約10,800㎡	○																																																						
		機吹付けコンクリートA3	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=10cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=10cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 36N/㎡f—約350㎡	○																																																						
		機吹付けコンクリートB1	トンネル掘削における鉄面に於いて吹付けコンクリート(t=3cm)を吹き付ける費用をいう。	吹付けコンクリート(t=3cm)吹付けコンクリートの材令28日強度 18N/㎡f—約60㎡	○																																																						
有料道路料金費	交通規制工の施工において必要となる道東自動車道の通行料金の費用をいう(消費税相当額を除く)。	高速道路通行料金 道東自動車道(片道)4回、(普通車2台:標準車載用トラック、規制機材運搬車)	—																																																								

割掛対象表  
参考内訳書  
(5/5)